

…ニュース…

# 福祉のまちづくり懇談会

In 中清戸地域市民センター  
令和4年6月10日（金）

福祉のまちづくりを進めていくため、市内6か所で福祉のまちづくり懇談会（以下、懇談会）を開催しました。この日の参加者は全員で12名。地域の方、サロン活動者、自治会や地域包括支援センター、NPO法人や福祉施設の職員、行政職員などが集まり、話し合いを行いました。

## 地域課題は？その解決策は？目指すはどんな地域？

現在策定をすすめている第4次清瀬市民地域福祉活動計画の説明の後、少人数のグループに分かれ、グループごとに話し合いをしました。個々に地域課題感じていることを考えたのち、グループ内で共有しました。さらに、その課題解決のためのアイデア出し、目指したい地域像について意見交換をしました。最後に、それぞれのグループでどのような話し合いが行われたか発表し、共有しました。



（話し合いの様子）

様々な地域課題が出てきました



- 近くにお店がない、免許返納後、バスが少ないなど普段の**買い物**や**移動**に関すること
- 制度が複雑化、制度で対応できない困りごとなど**相談**に関すること
- 防犯、振込詐欺、水害対策、避難場所など暮らしの**安全**に関すること
- コロナで少なくなった地域のつながりや住民同士の**交流**に関すること
- 子どもや高齢者の**居場所**や活躍の場がない、**担い手**がいないなど地域活動に関すること
- 認知症、不登校、ヤングケアラーなど支援が必要な方の**見守り**や**支援**の方法に関すること
- 情報が膨大すぎ、必要な情報が届かない、ICT活用が困難など暮らしの**情報**に関すること
- ゴミ、自転車や車の乗り方、街並みなど暮らしの**マナー**や**環境**に関すること など

### 解決のためのアイデア

- ・いろいろな勉強会（福祉教育、スマホ、パソコン）
- ・お食事サロン、趣味や菜園などオープンな場
- ・できる人の登録、スキルを活かしたボランティア
- ・なんでも相談、気軽に助けてが言える
- ・移動販売やUberEats、乗合買い物車
- ・男性、シニアを地域の力に
- ・成功例の発表会、情報の一本化
- ・どんな立場の人も誰もが顔見知り などなど

### 目指すはこんな地域！

- ノーマライゼーション
- 支えあえる
- わかりやすい仕組みでつながる地域
- 楽しく気軽に参加できる地域
- 顔が見える つながっていたい地域

出された課題はどれも解決したい大事なものです。「ノーマライゼーションって何？」という質問に「だれにもやさしい」との答えがあり、お互いが特別に区別されることなく共に暮らす地域について、再確認した場となったようでした。すべてを一度に解決することは難しいのですが、課題解決に向けて、地域の中で横のつながりづくりや住民同士の顔の見える関係づくりが重要となりそうです。

「この地域をよくしていきたい！」とと思っている方なら、どなたでも参加できます。一緒に地域をよくする取り組み、進めていきませんか。

興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。  
電話 042-495-5333（地域福祉係まで）

-第4次地域福祉活動計画策定中-

その他、福祉情報や地域活動等も情報発信しています

社協ホームページはこちらから▶

